

着尺「銀沙灘」 紐引き染めにて表現した線だけの染め紋様は、銀閣寺の庭園「銀沙灘」をイメージしたものの。太さの異なる縦縞と横縞だけで表現しました。



## 木村 昌幸

1973年京都市生まれ。  
1997年木村染芸入社(のちの有限会社和晃苑)。  
2006年第1回「京の若手職人総合技術コンクール」最優秀賞受賞。  
2007年「京もの認定工芸士」認定。

〒615-0052  
京都市右京区西院清水町7  
(有)和晃苑  
TEL&FAX.075-315-9990  
HP <http://tezomeya-kichibe.com/index.html>  
Eメール wakouen\_biz@kichibe.com

## 「紐引き染め」で技を高める

大正時代に考案された友禪染の技法の一つ「紐引き染め」。ハリのある刷毛に染料を含ませて線を描きながら染め上げていく技法です。線だけの構成で表情を染めていくこの作業は、一見単純で平易に見えますが、それ故に奥が深く、高度な技を必要とします。道具も技術も時代の流れと共に失われつつあるのが現状ですが、「紐引き染め」の技術をさらに高め、伝統を守っていききたいと思います。

◆京もの認定工芸士とは…  
京都の伝統工芸品(京もの)の製造に従事し、特に優れた技術を有した意欲ある若手職人に京都府知事から授与される称号。



木村 昌幸  
きむら まさゆき

京もの認定工芸士 第2号